

記入例

様式 1

和歌山市農業委員会委員候補者応募申込書

令和 8 年 2 月 25 日

和歌山市長 様

応募者 住 所 和歌山市七番丁 2 3 番地氏 名 農業 一郎 印

農業委員会委員候補者として次のとおり応募します。

農業委員候補
者写真貼付け

ふりがな	のうぎょう いちろう	性別	男・女
氏名	農業 一郎		
生年月日等	昭和 30 年 5 月 5 日 (満 70 才)	職業	農業
住所	〒 640-8511 和歌山市七番丁 2 3 番地		
電話番号	自宅 (073) 435 - 1147 携帯 090 - 1234 - 0000		
認定農業者等該当の有無		(いずれかに○) 該当 ・ 非該当	
経歴	年 月 日	職名、役職名等	
	平成〇年〇月～平成〇年〇月	〇〇農業協同組合〇〇 (〇年)	
	平成〇年〇月～平成〇年〇月	〇〇地区農業近代化推進委員 (〇年)	
農業経営の状況	平成〇年〇月～現在	農業委員 (〇年)	
	営農類型 該当するものに○ をし、() 内に具 体的な作物を記入 してください。 (複数選択可)	水稻・露地野菜・施設野菜・果樹・花き・その他 就農歴〇〇年 主要な作目 (米、ハクサイ、ブロッコリー)	
	耕作面積	100アール (※10アールは約1反)	

応募する理由（２００字程度）

（理由の例）
・家業である農業に〇〇年間従事し、近年では稲作を中心に新しい技術の導入や育成研究に力を注いでいます。
・平成〇〇年から農業近代化推進委員及び農業委員となり、約〇〇年間その職責を続けてきました。近年、地域の農業者の高齢化と担い手不足による農地の荒廃化が進んでいることに懸念しています。
・今までの長年の経験を活かし、農地の貸し手や借り手の掘り起こしに尽力し、農地の荒廃化に歯止めをかけたいとの思いから農業委員に応募しました。

備考

- 1 提出された申込書は返却しません。
- 2 申込書に記入された事項は、法令に基づき住所及び電話番号を除き公表となります。

和歌山市農業委員会委員候補者推薦申込書（個人用）

令和 8 年 2 月 25 日

和歌山市長 様

推薦者 住 所 和歌山市〇〇3番地
(代表者)氏 名 紀州 太郎 印電話番号 (073) 433-0000

農業委員会委員候補者として次の者を推薦します。

農業委員候補
者写真貼付け

1 被推薦者（推薦を受ける者）

ふりがな	わかやま はなこ	性別	男 <input type="radio"/> 女 <input checked="" type="radio"/>
氏名	和歌山 花子		
生年月日等	昭和 32 年 6 月 6 日（満 68 才）	職業	農業
住所	〒 640-8511 和歌山市 11 番丁 1 番地		
電話番号	自宅 (073) 444 - 0000 携帯 090 - 1111 - 0000		
認定農業者等該当の有無		(いずれかに○) 該当 ・ <input checked="" type="radio"/> 非該当	
経歴	年 月 日	職名、役職名等	
	平成〇年〇月～平成〇年〇月	〇〇地区自治会長（〇年）	
	平成〇年〇月～平成〇年〇月	農業近代化推進委員〇〇地区（〇年）	
農業経営の状況	営農類型	〇〇農業協同組合 〇〇部会〇〇（〇年）	
	該当するものに○をし、（）内に具体的な作物を記入してください。（複数選択可）	水稻・ <input checked="" type="radio"/> 露地野菜・施設野菜・果樹・花き・その他 就農歴 〇〇 年	
	耕作面積	主要な作目 (ナス、ハクサイ、キャベツ)	
		50 アール (※ 10 アールは約 1 反)	

2 推薦する理由（200字程度）

(理由の例)
・これまでの経歴、農業経験等から地域の信任を得ている。
・農地の利用集積・集約化についても自ら規模拡大を実践し、精力的に活動している。
・地域の農業や農家の情報に精通しており、担い手への農地集積や遊休農地の未然防止や解消など農業委員会業務に貢献できると考える。

(同意事項)

私は農業委員会委員候補者として推薦を受けることに同意します。

令和 8 年 2 月 25 日

氏名 和歌山 花子 印

3 推薦者の署名

和歌山市長 様			
私は、前記1の者を和歌山市農業委員会委員候補者として推薦します。			
令和 8 年 2 月 25 日			
住所	和歌山市〇〇3番地	生年月日	昭和24年 7 月 7 日 (満76才)
氏名	紀州 太郎 印	性別	男・女 職業： 農 業
住所		生年月日	年 月 日 (満 才)
氏名	印	性別	男・女 職業：
住所		生年月日	年 月 日 (満 才)
氏名	印	性別	男・女 職業：

備考

- 1 提出された申込書は返却しません。
- 2 申込書に記入された事項は、法令に基づき住所及び電話番号を除き公表となります。

和歌山市農業委員会委員候補者推薦申込書（団体用）

令和 8 年 2 月 25 日

和歌山市長 様

推薦者 所在地 和歌山市〇〇5-5組織名 株式会社 紀伊農業代表者氏名 紀伊 三郎 ⑩

農業委員会委員候補者として次の者を推薦します。

農業委員候補
者写真貼付け

1 被推薦者（推薦を受ける者）

ふりがな	たはた こうさく	性別	男・女
氏名	田畑 耕作		
生年月日等	昭和48年 9月 9日（満52才）	職業	農業
住所	〒649-0000 和歌山市〇〇88番地		
電話番号	自宅 (073) 488 - 0000 携帯 090 - 8888 - 0000		
認定農業者等該当の有無		(いずれかに○) 該当 ・ 非該当	
経歴	年 月 日	職名、役職名等	
	平成〇年〇月～平成〇年〇月	〇〇農業協同組合 〇〇(〇年)	
	平成〇年〇月～平成〇年〇月	〇〇地区農業近代化推進委員(〇年)	
農業経営の状況	営農類型	〇〇農業士(〇年)	
	該当するものに○をし、()内に具体的な作物を記入してください。(複数選択可)	水稻・露地野菜・施設野菜・果樹・花き・その他 就農歴〇〇年	
	耕作面積	70アール (※10アールは約1反)	

2 推薦者

ふりがな	かぶしきがいしゃ きいのうぎょう	
組織の名称	株式会社 紀伊農業	
ふりがな	きい さぶろう	
代表者または 管理人の氏名	紀伊 三郎	
主たる事務所の 所在地	〒640-0000 和歌山市005-5	
電話番号	(073) 455-0000	
活動の主たる 目的	農産物の販売	
構成員	人数	構成員の資格、要件等
	5人	株主である者

3 推薦する理由（200字程度）

(理由の例)
・これまでの経歴、農業経験等から地域の信任を得ている。
・認定農業者として農地の利用集積・集約化についても自ら規模拡大を実践し、精力的に活動している。
・地域の農業や農家の情報に精通しており、担い手への農地集積や遊休農地の未然防止や解消など農業委員会業務に貢献できると考える。

(同意事項)

私は農業委員会委員候補者として推薦を受けることに同意します。

令和8年2月25日

氏名 田畑 耕作 (印)

備考

- 提出された申込書は返却しません。
- 申込書に記入された事項は、法令に基づき住所及び電話番号を除き公表となります。